

ふ 星義道さんの「森づくり活動」が実る くしま森づくり大賞を受賞

緑豊かで美しい地域の創造に貢献された方を表彰する「ふくしま森づくり大賞」。6月11日、星義道さん(高野)が、森づくり活動部門で大賞を受賞されました。

星さんは、60歳で町へUターン後、高野区を拠点に人が集う「癒しの里」づくりに着手。里山林の整備や自然の恵みを生かしたイベントの開催など、地域活性化に寄与した功績が認められ、晴れの受賞となりました。



松山林業成長産業化推進室長㊦と受賞された星さん㊦



蒸し暑さに負けず、箱詰め作業には30人が参加

真 お客さまの喜ぶ顔を想像して 心を込めて箱詰め作業は進む

6月21日に販売が開始された、南会津町4歳元の「夏にオススメな乾杯酒セット」。箱詰め作業が急ピッチで行われたのは、6月15日のこと。毎回、大好評を得ている企画だけに、今回は1,500セット(4合瓶6千本)を用意。「地酒で乾杯!プロジェクト」メンバーが一丸となり、旨い地酒を届けたい一心で汗をかきました。お手元に商品が届いた皆さん、お楽しみいただけましたか。

町 湯田一右衛門さんが百歳を迎える 政の発展を今なお願う

6月25日、100歳を迎えられた湯田一右衛門さん(高野)の賀寿贈呈式がご自宅で行われました。農林業で鍛えた身体で、身の回りのことはもちろん、そば打ちや笹巻き作りまでこなす湯田さん。すてきな笑顔と健康を維持し、これからも長生きしてくださいね。

贈呈式に先立ち、6月10日には、湯田さんから町へ100万円の寄附がありました。旧田島町議としての情熱そのままに、心強い支援をいただきました。



町に寄附金100万円を贈呈



賞状を手に笑顔を見せる湯田さん



取材のお礼にと、笹巻きを作っていました

も ヒバ材を使用したDIY教室を開催 のづくりの楽しさに触れる

6月18日、教育委員会分室主催の「DIY教室」が南郷体育館で開催されました。「DIY」とは「Do it yourself(自分でやろう)」を意味する言葉。その精神に基づき、木べらやバターナイフ作りに挑戦しました。

みなみやまさとびと「南山郷人の会」の指導の下、バンドソー(おびのこ帯鋸)やサンドペーパーを器用に扱う参加者の皆さん。世界でたった一つの木工作品が完成しました。



なめらかな曲線を表現するのは至難の業



高清水自然公園管理人の皆さん

可 ひめさゆり群生地グランドオープン 隣な花がお出迎え

福島県が梅雨入りを迎えた6月19日、高清水自然公園ひめさゆり群生地が、2年ぶりにグランドオープン。当日は、あいにくの雨にもかかわらず、多くの方にご来場いただきました。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により開園を断念しましたが、来場者がなくとも、ひめさゆりを見守ってきた管理人の皆さん。その思いに応えるかのように、淡く美しいピンク色の花が咲き誇りました。



雨露をまとう姿も美しい



中体連総合大会での館岩中の活躍を編集

慣 大橋未芽さんが広報情報業務を体験 れない作業にも果敢に挑戦

6月25日、館岩中学校2年生の大橋未芽さんが、総合政策課で職場体験学習を行いました。アンケートの集計、広報紙の取材・編集、防災行政無線の登録、町ホームページの修正など、盛りだくさんのスケジュールながら、正確かつ丁寧に作業を進める姿は頼もしいの一言。

16ページの湯田一右衛門さんの記事や、20ページの館岩中学校の記事は、未芽さんが編集してくれました。



喜多方市と連携した「ひめさゆりスタンプラリー」も企画